

ケイ酸質系塗布防水材料（無機質浸透性塗布防水材料）

JASS 8（日本建築学会建築工事仕様書・同解説・防水工事）
M-301規格適合品（C-SUPタイプ）

セレガードDS[®]

JASS 8（日本建築学会建築工事仕様書・同解説・防水工事）
M-301規格適合品（C-SUIタイプ）

セレガードDS[®]-I

日本建築仕上材工業会登録

商品名	セレガードDS [®]
表示登録番号	0403025
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製造業者等名称	株式会社レゾナック建材
ロット番号	梱包に表示
問い合わせ先	https://www.nsk-web.org/

日本建築仕上材工業会登録

商品名	セレガードDS [®] -I
表示登録番号	1610001
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製造業者等名称	株式会社レゾナック建材
ロット番号	梱包に表示
問い合わせ先	https://www.nsk-web.org/



本製品は、JCQAによりISO9001認証された事業所により管理されています

セレガードDS[®]/セレガードDS[®]-Iは、浸透性に優れる特殊活性剤を反応させて
 躯体の緻密化を図るケイ酸質系の塗布防水材です。
 コンクリート躯体表面に塗布するだけで優れた防水性能を発揮します。

標準仕様

仕様	使用材料	荷姿	標準使用量※	1袋当たりの施工面積	備考
セレガードDS [®] 工法	セレガードDS [®]	25kg/袋	1.5kg/m ²	16.6m ²	JASS8 C-SUP タイプ
セレガードDS [®] -I工法	セレガードDS [®] -I	25kg/袋	1.4kg/m ²	17.8m ²	JASS8 C-SUI タイプ

※セレガードDS[®]/セレガードDS[®]-I(粉体)重量

■セレガードDS[®]とセレガードDS[®]-Iの違いについて JASS8(日本建築学会建築工事仕様書)において、ケイ酸質系塗布防水材は「C-SUP」、「C-SUI」の2種が規格化されており、C-SUPタイプがセレガードDS[®]、C-SUIタイプがセレガードDS[®]-Iとなります。C-SUPタイプは樹脂(粉末)混入型、C-SUIタイプは樹脂未混入型となります。

特長

■防水機構

- ・ コンクリート躯体表面に塗布するだけで、セレガードDS[®]/セレガードDS[®]-Iの持っている特殊活性剤が躯体内部に浸透し、内部の遊離石灰と反応して、安定した結晶体をつくりコンクリートを緻密にします。
 これによりコンクリート躯体の養護・防水に優れた性能を発揮します。



塗布1ヶ月後

■施工性

- ・ 躯体が湿潤状態でも施工でき、作業が簡単かつ安全です。
- ・ 使用材料は少なくてすみ、工期短縮に寄与します。
- ・ 鋺だけでなく、刷毛、吹付け等でも施工可能です。
- ・ 背面水圧側への施行も可能です。

■躯体養護

- ・ 躯体表面に直接塗布することにより、特殊活性剤が躯体内部に浸透し、塗布層が躯体と一体化し、コンクリート表面を保護します。



塗布6ヶ月後

■安全性

- ・ 環境に配慮した製品です。
(ホルムアルデヒド放散等級分類 F☆☆☆☆ 対応/日本建築仕上材工業会登録)
- ・ 溶剤や火気を使用せず、臭気もありません。

用途

■コンクリート躯体防水

〔施工適合箇所〕 地下内外壁、地下ピット、エレベーターピット、受水槽、防火水槽、中水槽、雨水槽

※腐食性ガス等が発生する槽での使用は避けてください。
 ※用途にご不明な点がございましたら、当社へご相談ください。



施工方法

■ セレガードDS®工法/セレガードDS®-I工法

① 止水処理 ———— 漏水箇所がある場合は、ショウワ止水剤等で止水します。

② 下地処理 ———— コンクリート表面の状態が正常であるか、目視、ハンマーによるたたき・散水などで下地の状態を確認し、支障のある箇所を発見した場合は適切な処置を行ってください。

③ 水湿し ———— コンクリート躯体表面が乾燥している場合は、水湿しを実施してください。

④ 調合 ———— 攪拌用容器の中に、計量済みの水を入れ、ハンドミキサー等を回しながら、セレガードDS®/セレガードDS®-Iを徐々に投入し、十分混練します。(混練時間:約3分)。

セレガードDS®	25kg	セレガードDS®-I	25kg
水※	鍍 塗 り: 6.5~7.5kg	水※	鍍 塗 り: 6~7kg
	刷毛・吹付け: 7.5~8.5kg		刷毛・吹付け: 7~8kg

※水比は標準配合の場合です。

⑤ 塗布 ———— 躯体が十分湿潤していることを確かめてから、鍍、刷毛、吹付等で塗布します。

⑥ 養生 ———— 施工後3~7日間養生を行ってください。
施工後の乾燥に注意し、必要に応じて散水養生を行ってください。(ドライアウト防止)

※C-SUIタイプはドライアウトしやすいので注意してください。

施工上の注意

- ・ 可使時間は施工環境等で異なりますが20℃で約1時間です。ご使用前に一度試し練りをして確認してください。
- ・ 練り量は最大で1袋(25kg)にとどめてください。
- ・ 塗布途中でこぼれが生じて、水を加えずに再攪拌してください。
- ・ 必ず換気を行い、結露の発生を防いでください。

使用材料及び関連資材

■ 使用材料



セレガードDS®
25kg/袋



セレガードDS®-I
25kg/袋

■ 関連部材【下地コンクリート補修材料】

- ・ ショウワ薄付 / ショウワ厚付 / ショウワACプライマー
— 下地コンクリートの欠損部や不陸の補修、ジャンカ処理等で使用します。
- ・ ショウワ止水材(急結止水セメント)
— 下地コンクリートの漏水箇所を止水処理に使用します。
- ・ ストップパ(木コン穴埋め用セメント成型体)
— セパレータ端部の穴埋め作業に使用します。

性能

針状または繊維状結晶量	合格	無塗布試験体の 2倍以上	JASS 8 M-301 ケイ酸質系塗布防水材料 の品質試験	(一財) 建材試験センター
透水係数	合格	無塗布試験体の 1/3以下		

注意事項

〈施工上の注意〉

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適当な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。
- 現場にて砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けてください。
- セメント製品に特有の現象である白華(エフロ)が発生することがありますが、品質に異常はありません。

〈使用上の注意〉

- 取扱い時は、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。
- 水槽として使用する場合、水質がアルカリ性にふれる場合があるため、使用前に水張りをしてあく抜きを2回程度行ってください。

〈応急処置〉

- 目に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤飲した場合 : 多量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

〈保管上の注意〉

- 雨露のかからない湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないでください。
- ご購入された製品は、製造日から8か月以内にご使用ください。

〈輸送上の注意〉

- 内容物の漏れが無い事を確認し、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- 湿気、水漏れに注意してください。

〈廃棄上の注意〉

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈漏出時の注意〉

- 飛散した粉体は掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め袋などに回収してください。
- 粉体が混合した排水は中和、希釈処理などを行い、河川等に直接流出しないようにしてください。



このカタログの記載内容は2023年1月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート(SDS)をご参照ください。

株式会社レゾナック建材

■ 本社・営業部

〒221-8517
横浜市神奈川区恵比須町8番地
TEL (045) 444-1691
FAX (045) 444-1699
https://rkc.resonac.com/dobokuzai_kp/

■ 仙台営業所	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-7-14	TEL (022) 742-5077	FAX (022) 291-1911
■ 名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄3-11-23	TEL (052) 249-3151	FAX (052) 249-3152
■ 大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06) 6100-2202	FAX (06) 6100-1232
■ 福岡営業所	〒810-0001	福岡市中央区天神4-1-1	TEL (092) 737-5061	FAX (092) 737-5062
■ 関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住関屋町1-4	TEL (03) 3881-5001	FAX (03) 3870-3952
■ 東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL (022) 231-2070	FAX (022) 231-2073
■ 中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市西区十方町172	TEL (052) 501-2421	FAX (052) 501-2424
■ 関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL (072) 641-6399	FAX (072) 641-6401

【 ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所 】